



# 栃木県立 栃木工業高等学校



所在地 〒328-0063 栃木市岩出町129番地  
電話 0282-22-4138  
F A X 0282-22-4146  
U R L <http://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigikogvo/nc2/>  
創立 昭和37年  
課程 全日制課程  
設置学科 機械科・電気科・電子科・情報技術科  
生徒数 599人（男子592名 女子7名）（平成28年5月2日現在）  
利用 栃木駅（JR両毛線・東武日光線）から  
交通機関 徒歩40分（自転車15分）

## I 学校の概要

### 1 学校教育目標

国際社会を生きる心豊かな人間性を養い、地域社会から信頼され、期待される工業人を育てる。  
○主体的な実践力の育成 ○個性の伸長 ○情操の涵養

### 2 目指す学校像

○ものづくりを支える総合的な力を身に付け、地域社会から信頼・期待される技術者を育成する学校  
○国際感覚をもち、心豊かな人間性をもつ技術者を育成する学校

### 3 募集する生徒像

本校を強く志望する生徒であり、志望動機・理由が明確で、将来の進路目標をもち、入学後も学習や部活動などに積極的に取り組む意欲があり、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 志望学科の特長を理解し、工業の知識や技術を身に付けようとする学習意欲のある生徒
- (2) ものづくりのための技術習得及び資格取得に意欲的に取り組める生徒
- (3) 部活動、ボランティア活動、生徒会活動、ものづくり活動などに積極的に取り組める生徒

### 4 施設・設備

工業高校として、専門科目の実習用施設・設備を充実させている。

- ・工業科実習棟（機械科、電気・電子科、情報技術科）
- ・管理棟           ・教室棟           ・家庭科実習棟
- ・体育館           ・格技場           ・プール
- ・校庭（野球場・サッカー場・テニスコート）



## II 学校、学科、コース、教育課程等の特色

### 1 学習目標

各科ごとにそれぞれの目標に応じたカリキュラムを編成している。3年間を通し、国語、数学、英語等の共通教科と各科の専門科目がおおよそ半分ずつ学べるように、教育課程を編成している。1年次は共通教科を多く学び、学年の進行に伴い、実習等を含む専門科目を多く学ぶようになっていく。特に、3年次には、自ら研究テーマを定め、指導者の助言のもと、グループごとに学習を進める「課題研究」の時間を設定している。また、2年次には、職業意識や勤労観を育成することを目標として、全員がインターンシップ事業に参加する。近隣の事業所で就業体験を行い、将来の生き方や進路を考える一助にしている。

各科の概要は次のとおりである。ただし、電気科、電子科については、入学時に電気・電子科として一括募集し、2年次進級時に、生徒の興味・関心・適性に基づき、電気科と電子科に分かれることになる。



## 2 学習内容

### (1) 機械科

ものづくりを学びながら、さらに産業界・地域社会に貢献できる技術者を目指して、工業製品を作るために必要な知識や加工方法の基礎・基本を学習する。

### (2) 電気科

私たちの生活に、電気はなくてはならないものである。電気科では、電気・電子の基礎から、家電製品の構造や電気を安全に利用するための技術まで幅広く学習する。

### (3) 電子科

オーディオ・テレビ・携帯電話・コンピュータなどには、いろいろなエレクトロニクス技術が応用されている。電子科では、電気・電子の基礎から通信技術、コンピュータ制御技術まで幅広く学習する。

### (4) 情報技術科

コンピュータを活用した基礎的・基本的な技術を中心に学習する。さらに、ロボット等を制御するマイコン組み込み技術、機械加工や電子工作をはじめとしたものづくり等、工業の技術分野を幅広く学習する。

## 3 取得可能資格

### (1) 機械科

機械製図検定、2級ボイラ技士、3級技能士（機械検査・普通旋盤）

### (2) 電気科

第二種電気工事士、第一種電気工事士、第3種電気主任技術者、工事担任者（DD3種）

### (3) 電子科

工事担任者（DD3種）、第二種電気工事士、第一種電気工事士、第3種電気主任技術者

### (4) 情報技術科

基本情報技術者、ITパスポート、パソコン利用技術検定、情報技術検定、CAD検定

3級技能士（電子回路組立）

### (5) 各科共通

危険物取扱者乙種全類、計算技術検定3級、情報技術検定3級

ガス溶接技能講習、アーク溶接特別教育、工業英語検定、日本漢字能力検定



## III 進路状況

### 1 平成27年度進路状況

学科名	卒業生徒数	進学 (26.9%)							合計	就職 (72.5%)					合計	その他
		国公立大学	私立大学	短期大学	高専編入学	開発施設等	公共職業能力	各種学校等		専門学校	その他	県内	県外	公務員		
機械科	78	0	4	0	0	0	8	0	12	56	6	1	1	2	66	0
電気科	37	0	2	0	0	0	9	0	11	15	10	1	0	0	26	0
電子科	39	0	5	0	0	0	4	0	9	24	5	1	0	0	30	0
情報技術科	39	1	7	1	0	1	10	0	20	14	4	0	0	0	18	1
学年計	193	1	18	1	0	1	31	0	52	109	25	3	1	2	140	1

求人数：県内企業（487件） 県外企業（287件）

### 2 主な進学先（過去3年）

#### (1) 4年制大学

宇都宮大、群馬大、東京電機大、千葉工業大、日本工業大、足利工業大、ものづくり大学

#### (2) 公共職業能力開発施設等

関東職業能力開発大学校、栃木県立県央産業技術専門学校

#### (3) 専門学校等

日産栃木自動車大学校、日本工学院専門学校、宇都宮ビジネス電子専門学校、マロニエ医療福祉専門学校

3 主な就職先（過去3年）

- (1) 製造関連  
 (株)東光高岳、日立アプライアンス(株)、キヤノン(株)、昭和アルミニウム缶(株)、ファナック (株)
- (2) 自動車・運輸関連  
 日産自動車(株)、富士重工業(株)、(株)小松製作所、日野自動車(株)
- (3) 電気・通信・ガス関連  
 富士通(株)、東京ガス(株)、(株)関電工、東京電力(株)
- (4) 鉄道関連  
 東武鉄道(株)、東武エンジニアリング (株)、東日本旅客鉄道(株)
- (5) 医療関連  
 (株)ナカニシ、(株)大協精工、ビー・ブラウンエースクラップ(株)



IV 特別活動の紹介（学校行事、生徒会活動、部活動等）

1 主な学校行事

- |   |  |
|---|--|
| 4月・入学式<br>・創立記念式典（遠足）                                 | 9月・学力テスト<br>10月・修学旅行（2年生）                            |
| 5月・生徒総会<br>・中間テスト                                     | ・中間テスト<br>・学校公開（体育祭、学校祭）                             |
| 6月・工場見学（1・3年生）<br>・芸術鑑賞会                              | 11月・マラソン大会<br>12月・期末テスト                              |
| 7月・期末テスト<br>・インターンシップ（2年生）<br>・ジュニア・キャリア・<br>アドバイザー事業 | 2月・学年末テスト（3年生）<br>・生徒活動報告会<br>・予餞会<br>・学年末テスト（1・2年生） |
| 8月・一日体験学習   | 3月・卒業式   |



2 福祉教育活動について

福祉教育活動は本校教育活動の柱の一つであり、各種ボランティア活動に積極的に参加している。本校独自のものとして、主に以下の活動を実施している。

- (1) 工業高校としての特徴を活かし、パソコンを使った栃木特別支援学校との交流（福祉委員中心）や、車いすの修理活動を通じた福祉施設との交流（福祉機器製作部）を行っている。
- (2) 故障した車いすを譲り受け、それを修理して東南アジアやアフリカ諸国の施設へ贈る「空飛ぶ車いす活動」を行っている。寄贈した車いすの数は、2千台に達している。なお、20年以上続いたこの活動が認められ青少年フィランソロピスト賞（奨励賞）を受賞している。
- (3) 毎年、生徒・職員がタイ王国に出向き、車いすの修理活動を中心に福祉施設や学校への訪問、現地日本企業での研修等を行っている。

3 部活動一覧と活動状況

運 動 部	
1	野球部
2	陸上競技部
3	バレーボール部
4	バスケットボール部
5	サッカー部
6	テニス部
7	ソフトテニス部
8	卓球部
9	剣道部
10	空手道部
11	バドミントン部
12	弓道部

文化部（文化系）	
1	吹奏楽部
2	美術部
3	ギター部
4	写真部
5	アニメーション研究部
6	放送部
7	将棋部

文化部（工業系）	
1	計算技術部
2	理化部
3	無線通信部
4	電算機部
5	福祉機器製作部
6	原動機部
7	ロボット研究部

○部活動加入率  
 83.8%  
 (502名/599名)  
 2016/5/2現在

同 好 会	
1	演劇
2	山岳
3	旋盤加工
4	ウエイトリフティング

[平成27年度全国大会出場]

写真部、ロボット研究部

[平成27年度関東大会出場]

ソフトテニス部、空手道部、バレーボール部、電算機部

4 工業高校ならではの活躍（平成27年度）

高校生ものづくりコンテスト栃木県大会	電気工事部門	2位	(関東大会出場)
高校生ものづくりコンテスト栃木県大会	電子回路部門	2位	(関東大会出場)
とちぎものづくり技能競技大会栃木県大会	溶接部門	1位	(関東大会出場)
栃木県工業関係高校ロボットコンテスト		1位	(全国大会出場)



## V 特色選抜について

- 1 定員の割合
  - 機械科 30%程度
  - 電気・電子科 30%程度
  - 情報技術科 30%程度

### 2 出願するための資格要件

本校を強く志望する生徒で、基本的な生活習慣及び基礎学力がしっかりと身に付いており、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者

- (1) 希望する学科への興味・関心が高く、入学後も意欲的に学習や資格取得に取り組むことができる者
- (2) ものづくりやボランティア活動に積極的に取り組んだ経験があり、入学後も意欲的に活動を継続できる者
- (3) 中学校時代にスポーツ、文化活動、生徒会活動などにおいて、優れた能力または実績をもち、入学後も学習と両立させながらそれらの活動を継続できる者

### 3 選抜の方法

選抜方法	内 容
面接	個人面接 時間15分程度
作文	時間40分 字数400～500字

- 4 その他、特記事項  
なし

### 5 選抜の手順等

#### 【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）  
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

#### 【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分を考慮して総合的に選抜する。

#### 第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の70%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は受検者の70%以内にある者）で、面接・作文の評価がともに良好である者、もしくは適性があると認められた者を合格内定とする。

#### 第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。